

## 琉球大学世界展開力強化事業中間成果報告シンポジウム 開催のご案内

本事業は 2018 年度から、琉球大学と深い交流を持つハワイ大学、グアム大学、パラオ地域短期大学、ミクロネシア連邦短期大学、マーシャル諸島短期大学との COIL を基盤とした教育連携により、太平洋島嶼地域の SDGs 達成に積極的に貢献するリーダーを育成する教育プログラムを実施してまいりました。

本事業の開始から 3 年目となる今年度は、これまでの取組と成果のご報告のため「中間報告シンポジウム」を開催いたします。シンポジウムの前半に、国内外の大学生及び高校生を複数地点で結んで行う COIL 型交流ワークショップも計画しております。

※COIL : Collaborative Online International Learning (オンライン国際交流学習)

### 1 テーマ

「琉球大学 世界展開力強化事業 中間成果報告シンポジウム～SDGs が結ぶ島嶼の教育・文化そして課題～」

University of the Ryukyus Inter-University Exchange Project Mid-Term Symposium  
- Island SDG Issues - Education, Culture and Future Agenda Issues

### 2 日時：12月10日(木) 09:00～12:00

#### ・ワークショップ

9:00 琉球大学チーム(会場・カライ)による発表

9:15 発表に関するディスカッション(ハワイヒロ高校の生徒もオンライン参加予定)、  
一般参加者からの Q&A

#### ・休憩 10:00～10:30

#### ・全体会

10:30 理事挨拶

10:35 事業説明

10:45 連携校からの受入学生による留学体験発表、本学学生による海外研修体験発表

11:00 基調講演(グアム大学情報戦略統括最高責任者 Manny Hechanova 氏)

11:40 一般参加者からの Q&A

### 3 会場：50周年記念館1F 多目的室

オンライン併用(Zoom meeting URL: 申込ページをらんください。)

### 4 実施言語：英語(日・英同時通訳あり)

※シンポジウムの詳細および参加申し込みは下記の URL をご覧ください。

<https://forms.gle/UA349o5v1tSQPnhN8>

# 大学の世界展開力強化事業(2018年度選定) 琉球大学 取組概要

【事業の名称】(選定年度2018年度・(タイプA))

**COIL型教育を活用した太平洋島嶼地域の持続的発展に資するグローバルリーダーの育成**  
**Developing Global Leaders in the Pacific Island Region for Sustainable Development via COIL Technology**

【実施期間】平成30年度～令和4年度(5年間)

## 【海外連携大学】

ハワイ大学(米国): マノア校、ヒロ校、ウェストオアフ校、カウアイコミュニティカレッジ、マウイカレッジ、  
ハワイコミュニティカレッジ、ホノルルコミュニティカレッジ、カピオラニコミュニティカレッジ、リーワードコ  
ミュニティカレッジ、ウィンドワードコミュニティカレッジ  
グアム大学(米国)、パラオ地域短期大学(パラオ共和国)、ミクロネシア連邦短期大学(ミクロネシア連  
邦)、マーシャル諸島短期大学(マーシャル諸島共和国)

## 【交流プログラムの概要】

本事業は、琉球大学とハワイ大学ならびにグアム大学との間の通信システムを活用した交流の実績に  
基づいて、太平洋地域の持続的発展に資するグローバルリーダーの育成を目的とし、①琉大グローバ  
ル・プログラム津梁、②学生交流プログラム(派遣・受入)を柱とする。なお、太平洋島嶼地域の持続的  
発展のため、大都市圏以外の地域においてグラスルーツ的に協働する人材のモビリティを高めることに  
特化する。

## 【本事業で養成する人材像】

琉球大学は、21世紀型市民の育成の加速化施策として、創造性、倫理性、専門性の三つの琉大版  
キー・コンピテンシーを獲得した太平洋島嶼地域のグローバルリーダーの育成を目指す。

①統合型リーダー: 政治、資源、文化、インフラ等の多面的、複合的な問題点を統合しながら課題解決  
のための仕組み作りを行うことができる人材

②特定課題型リーダー: 専門的な分野と全体的な枠組みとの関係性を認識した上で、特定の課題に関  
する課題解決のための仕組み作りを行うことができる人材

## 【本事業の特徴】

本事業では、琉球大学の特色やアジア太平洋地域とのこれまでの交流実績を活かして、沖縄県と太平  
洋島嶼地域に共通する島嶼性や特殊性、経済、環境、教育等の共通課題について学び、島嶼地域の  
課題解決に資するグローバル人材育成を目標としている。

## 【交流予定人数】

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
学生の派遣	5	10	12	15	18	60
学生の受入	5	9	11	11	11	47

# 琉球大学

琉大グローバル津梁プログラム(全28単位以上)

特定課題型リーダー

統合型リーダー

グローバル実践演習Ⅳ 2単位(共通教育)4年次

専門とする分野  
(8単位以上)

3つ以上の分野  
(8単位以上)

グローバル実践演習Ⅲ 2単位(共通教育)3年次

専門分野グローバル科目群(選択)

学士教育プログラム専門科目  
【人文社会学部】(8プログラム)

学士教育プログラム専門科目  
【国際地域創造学部】(6プログラム)

学士教育プログラム専門科目  
【教育学部】(1プログラム)

学士教育プログラム専門科目  
【理学部】(5プログラム)

学士教育プログラム専門科目  
【医学部】(2プログラム)

学士教育プログラム専門科目  
【工学部】(7プログラム)

学士教育プログラム専門科目  
【農学部】(4プログラム)

グローバル実践演習Ⅰ・Ⅱ 4単位(共通教育)1~2年次

語学科目:英語10単位(共通教育)1~2年次  
大学英語 講読演習 プレゼンテーション演習 ライティング

## 学生交流プログラム

太平洋島嶼地域特定課題研修プログラム【短期型派遣・受入】  
(歴史・文化・地域課題等特定テーマの短期研修)

太平洋島嶼地域探求プログラム【長期型派遣・受入】  
(地域課題に適合した専門分野の探求)

シンクロ  
COILクラス

シンクロ  
COILクラス

ハイブリッド  
COILクラス

シンクロ  
COILクラス

## 海外連携大学

ハワイ大学9校(マノア、ヒロ、マウイ、カウアイ、ハワイ、ホノルル、カピオラニ、リーワード、ウインドワード)  
 Guam University  
パラオ地域短期大学  
ミクロネシア連邦短期大学  
マーシャル諸島短期大学

グローバル協働科目群

専門分野科目群